

1 基本情報						
施設名又はグループ名		指定管理者名及び団体概要				
夢の島公園・夢の島熱帯植物館		（指定管理者名） アメニス夢の島グループ （団体の概要） 代表企業：株式会社日比谷アメニス（統括管理） ○株式会社グリーバル(植栽管理他) ○株式会社日比谷花壇(マーケティング・イベント他) ○アズビル株式会社(設備保守・警備) ○日建総業株式会社(施設・清掃) ○株式会社エコルシステム(情報管理他) 計6社による連合				
指定期間		H 28 . 4 . 1～R5 . 3 . 31 （7年間）				
2 施設名			3 収支（単位：千円）			
夢の島公園・夢の島熱帯植物館			項目	金額	公園別支出額	
			収入計	305,527	夢の島公園：72,489,596 夢の島熱帯植物館：233,037,404	
			内指定管理料	305,527		
			内利用料金	0		
			支出計	305,527		
収支差	0					
4 管理運営の概要						
令和2年度は、東京2020大会の延期に伴う整備区域の残置による閉鎖区域の継続。また、感染症拡大に伴う公園利用の自粛要請や植物館の休館があり、感染症対策を十分に行い再開館に備えた。公園では、工事により2年半休止していたBBQ利用再開があり、また、昨年度の台風で倒木したユーカリの発生材を用い、彫刻家に作品制作を依頼、台風時の様子や維持管理の目的など写真や動画などを用いた企画展を植物館で開催した。植物館では、慶応義塾大学や国立科学博物館筑波実験植物園との連携など産官学連携企画などで来館者に楽しんで頂いた。また、植物館では公式HPでVR撮影による「バーチャル植物館」を展開した他、職員のTV出演、休館中の「本日のスタッフおすすめ」開花情報を毎日掲載し、コロナ禍で来館が困難な方にも楽しんで頂く新たな施設利用を提供できた。						
5 管理状況（維持管理）						
夢の島公園	ここ数年の公園改修工事により大きく樹木数を減らすなど、園内状況が大きく変わった。また、環境の変化により、台風の規模が大きくなる傾向にあり、多数の倒木被害を受けた。公園の緑地管理として、目標1：歴史を継承していく公園、目標2：全ての利用者へのおもてなし機能を備えた公園、目標3：災害対応能力の高い公園の3点を目標に定め、「大径木管理5箇年計画」「樹木診断5箇年計画」を作成。今年度は倒木リスクの大きいと考える高木ユーカリを対象に樹木診断を実施し、診断結果をもとに剪定(高所)エリア管理やアーチェリー決勝会場のヤシ手入れなどを行った。また、大雨時の園路の滞水改善工事やトイレ設備交換など、適切な施設修繕を行った他、閉鎖区域が多い公園花壇に夏花の植付を行い、自粛が続いた来園者の目を楽しませた。					
夢の島熱帯植物館	臨時休館もあったが、植物の管理のため職員はソーシャルディスタンスを保ちながら日常管理を実施。トピックとして大温室に展示しているヤシが、温室上部のガラスに接触するほど生育し、施設保全のためヤシの伐採作業を実施。高所作業車などの重機の使用ができず、伐採方法をロープを使用した”吊るし切り”と”玉切り”を取り入れた適切な方法で、連続して休館日となる年末に行った。なお、伐採に際し「さよならダイオウヤシ」と題して、事前に大温室入口にポスター大の写真を掲示。来館者がコメントをできる工夫の他、作業風景など観賞できるように、写真や動画で撮影した。発生材は、樹冠および幹部を前庭に展示し、来館者にヤシの構造を身近に見て頂く準備を整えることができた。					
6 利用者アンケート結果						
実施方法：調査員による対面調査により実施						
施設名	回答数	総合満足度	植栽管理	施設の清潔さ	安全・安心	職員への対応
夢の島公園	108	4.8	4.7	4.5	4.8	4.7
夢の島熱帯植物館	103	4.6	4.8	4.5	4.6	4.6
		(3.7)	(3.8)	(3.6)	(3.7)	(3.7)
7 入園者数の状況（単位：人）						
施設名	当該年度	分析				
夢の島公園	131,582	275,172	△143,590			
夢の島熱帯植物館	36,076	74,819	△38,743			
合計	167,658	大会は延期だが整備残置により陸上競技場は1年未稼働。BBQ利用は10月より再開したが、感染症対策により1月から休止し、園内施設や駐車場も休止した。自粛の呼びかけも行き前年比47.8減となった。 感染症対策により、当初計画の58%が（臨時）休館となった。開館時も団体利用を停止し学校利用は激減した。ご高齢の方は減少したが、それでも休日は幅広い層の方にご利用頂き、特に10月の有料入館者数は過去5年で最も多い6,786人を記録した。				



施設名 夢の島公園

指定管理者名 アメニス夢の島グループ

安全で安心に  
楽しめる公園運営

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止措置として、4月7日から5月25日まで緊急事態宣言が発出
- 東京2020大会延期に伴う整備区域の残置や工事による利用スペースの制限
- ・安心で安全な公園を利用者へ提供するため様々な施策を実施

§ 安心・安全への取り組み ★感染症対策および注意喚起のアナウンスや利用指導  
 ※2021年1月7日～3月21日まで第二回緊急事態宣言が発令、同様に案内を継続



いのちを守る  
**STAY HOME 週間**  
 STAY HOME, SAVE LIVES  
**4/25~5/6**

—公園利用自粛のお願い—

生活の維持に必要な園内通過等を除き、公園のご利用の更なる自粛をお願いいたします。  
 散歩、ジョギングなどは、混雑を避け、マスクの着用、人との距離を十分に保つとともに、ご利用は1時間以内にしていただくなど、感染予防対策の徹底をお願いいたします

緊急事態宣言下の公園利用自粛のお願いチラシ配布

夢の島公園管理事務所



コロナ禍における、公園利用マナー看板増設設置



緊急事態宣言下の掲示板



全トイレ洗面所に石鯨配備



来園者へオリジナルポップでお願い

§ 安心・安全への活動

- ★大会組織委員会整備対応
- ★適切な樹木管理による自然災害への備え
- ★不審者・不審物対応、巡回の強化、警察との連携



夜間パトロール



安全パトロール



防災トイレ設置訓練



避難訓練 園内安全確認



不審者対応 湾岸警察と連携



トイレ不審火 夜間閉鎖



組織委員会 作業立会



組織委員会 安全対策

§ 安心・安全への維持管理作業

- ★不具合箇所 老朽化施設の改善
- ★適切な樹木管理による 自然災害への備え (樹高低減剪定作業ゾーン管理)



樹木診断



大径木管理 樹高低減剪定



枯損木・支障木伐採



トイレ汚水ポンプ更新



総合案内板更新



園路滞水対策 排水管工事



組織委員会 埋設管損傷立会



## 楽しむ

- 公園を楽しんで頂く取り組み
- コロナ禍ではあるが、感染症対策を実施し運営
  - ・アーチェリー体験イベント(陽性感染者数が減少した11月に実施)
  - ・BBQ利用の対策(人数制限、利用者間の確保、職員による点検)

### §アーチェリー体験イベント



江東区陸上競技場と連携



会場などパネル説明

大会機運醸成活動  
アーチェリー競技認知向上  
夢の島公園の魅力向上

### §バーベキュー利用再開 (改修工事により 約2年半ぶり)



BBQ利用状況



職員による点検

コロナ禍での利用  
利用卓は一つ飛ばし  
人数は10名を上限  
職員教育を徹底  
予約・利用を適切に遂行

## やすらぎの提供

- 自粛が続いた1年、公園に訪れた方へ、やすらぎを提供
  - ・夏花が公園を彩る
  - ・夏の大会を応援する
  - ・夏花が大会のレガシーとなる



大花壇 整備により規模縮小



公園内夏花花壇

令和2年度は職員で植付

### §夢の島夏花セレクション100 ~夏に強い花・夏に良く咲く花~

- ★平成30年から公園内にトライアル花壇を造り、夏に美しい品種の選定
- ★平成31年度には夏花プロジェクトを推進(夏花植付イベント、夏花勉強会)
- ★令和2年度は100種類の品種をく夢の島セレクション100『応援花』として決定  
関連各社で結果を共有し、14か所の公園で『応援花』花壇を作成

## 芸術家との連携

### §木と人の物語 展

- ★かつてごみの埋め立て地だった土地が  
緑と人々と賑わい東京2020大会会場へと発展
- ★新たに息を吹き込まれた木と人のストーリー

#### ■彫刻家と連携

- ・前年度に台風により倒木したユーカリで作品制作
- ・環境、災害への啓蒙
- ・発生材が人によって生まれ変わる
- ・職員によりマンガ化



平成31年度 台風被害の状況



「木と人の物語 展」植物館で開催



### 木と人の物語 展

制作・企画協力：木彫作家 轟 風馬(とどろきふうま)  
様々な木を彫刻家として、自然によって倒れた木の葉のユーカリを彫刻し作品を展示します。  
人と自然を繋ぎ止める木と人の物語を伝える展示です。

2020年  
7/14(火)~8/30(日)  
時間：9:30~17:00(入館は16:00まで)  
場所：企画展示室

※入館料、観覧料等は夢の島自然植物館のホームページをご覧ください。





施設名 夢の島熱帯植物館

指定管理者名 アメニス夢の島グループ

### 安全・安心な 施設利用に向けて

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止措置として  
4～5月、12月末～3月と約5か月間の休館
- 再開館に向けて、ハード面・ソフト面で感染症対策を実行  
・安心で安全な施設利用を提供するため様々な施策を実施

#### § 再開館に向けて、感染症対策

- ★ソーシャルディスタンス確保
- ★オリジナルポップなどの利用案内

#### ★三密防止対策



トイレドア開放  
スクリーンカーテン設置



カフェ：席数半減



券売機前ビクト案内



消毒液 館内8箇所設置



企画品注意喚起



映像ホール休止期間  
救護室・授乳室設置



カフェ：セルフサービス化  
マイクセット設置



企画展示室ビクト案内



見守りサービス案内(音声付き)

#### § 運営時の感染症対策

- ★イベント時の飛沫感染、接触感染防止対策
- ★再開館後も消毒やアナウンスによる注意喚起



消毒拭き取り



定時のアナウンス継続



イベント予約制・検温



イベント人数半減、非対面

### 新たな取り組み

- 新たな連携(慶応義塾大学アフリカ研究会、国立科学博物館筑波実験植物園)
- 維持作業をイベント化(大温室内の高性ヤシの伐採)

#### § 産官学連携企画 ★大学生が中心となって行った企画展示&イベント～活動の場を提供～ ★国立科学博物館所蔵の貴重な標本&写真の展示



アフリカの森と「秋祭り」展



きのこのふしぎ展



#### § 「さよならダイオウヤシ」

- ★事前に大温室入口にポスター大の写真を掲示
- ★発生材は前庭に展示



ヤシの歴史と写真 掲示



伐採後は、前庭芝生地に展示



ロープワークで伐採作業  
吊るし切り・玉切り



動画編集して配信予定



作業時 GOプロで動画撮影

来館者より多くのコメントを頂く  
中には、HPを見た方より手紙を頂いた



## DXの推進 ニューノーマル時代の植物館

- 感染症対策に留意した働き方
- 感染症拡大防止に留意した施設利用の提供
- ・飛沫感染や接触感染の対策を講じた新しい運営を推進

### § ニューノーマルな働き方

- ★PCを利用した会議や研修
- ★TVモニターを活用したガイダンス
- ★有人ガイド停止に伴うアプリ利用の推奨(新たに食虫植物追加)



Youtubeでの研修



コンソーシアムZoom会議



夢熱アプリ



デジタルサイネージを活用したガイダンス

### § ニューノーマルな広報

- ★職員のTV出演(PCリモート)
- ★webコンテンツを利用した新しい施設利用の提供



ZoomでTV出演



新木場駅正月装飾  
アウトリーチ



本日のスタッフおすすめ開花情報  
休館中は毎日配信



公式Instagram  
植物園協会共通ハッシュタグで連携

「植物しりとり」でも他植物館と連携



## 3Dビュー+VR画像で館内を公開

バーチャル植物館配信

## 植物のパワー 植物の癒しを生活に

### § 楽しんで頂く取り組み

- ★感染症対策に留意し、企画展&イベントを開催
- ★新商品&オリジナル商品の提供

- 楽しみながら植物に親しみ、学習する場、レクリエーションの場
- 植物館の思い出の品の提供



キーフォルダー



アレンジメント教室



採蜜体験



子ども絵画コンクール



熱帯のいきもの展



オリジナル商品開発



トートバック



新商品 TOKYO CACAO

小笠原で育成したカカオが原料



ハロウィンパーティ

陽性感染者数が減少した11月にイベントを再開

職員のデザイン

大温室のほか、小笠原植物、食虫植物の品揃え